











(右 ・ 左) 大腿骨頸部骨折で入院された患者様へ

ID () 氏名 () 様

日付 経過	手術前日	手術日 (術前)	手術日 (術後)
目標		痛みが少しでも緩和される。 不安なく手術を受けられる。	全身状態が安定し苦痛がない。 創部の安静が保てる。
内服	いつも服用している薬を看護師に渡してください。	医師の指示がある薬のみ内服していただきます。	
注射		点滴を開始し、翌朝まで継続します。	抗生物質の点滴をします。
処置	弾性ストッキングを装着します。		手術後～翌朝まで、 自動血圧計と心電図モニターを装着します。
リハビリ	ベッド上で出来るリハビリを開始します。		
食事	入院後は食事ができます。 () 時以降は食べないでください。	食事は欠食となります。 水分は () 時まで摂ることができます。 以降は絶飲食となります。	医師の許可があれば、看護師がお腹の動きを確認した後、飲水が可能となります。
安静	基本的にベッド上での安静となります。		翌朝までベッド上で安静にしてください。
排泄			おしっここの管が入った状態で帰室します。
清潔		体拭きを行います。 医師の許可があれば、シャワー浴をします。	
説明 (その他)	主治医、麻酔科医から手術の説明があります。 入院生活を安全に過ごせるよう、抑制の許可を頂く場合があります。 病衣、バスタオル、おむつ等の準備物を看護師が確認します。 疑問や不安な点があれば、いつでもご相談ください。	コンタクト、義歯、装飾品、湿布等は外します。 手術中、ご家族は原則、病院内で待機しててください。	痛みがある場合は、 我慢せずにお知らせください。 

注1 この予定は現時点で考えられるものであり、今後検査治療等を進めていくに従って変更となる場合があります。

注2 入院期間は現時点で予想される期間です。

市立敦賀病院クリティカルパス委員会 2020/07/15 承認

説明日 年 月 日

説明者署名 ()

本人・家族署名 ()